

2017年 夏 創刊号

かにえ病院だより

VOL.
01

医療法人 尾張温泉かにえ病院

～創刊によせて～

広報誌「かにえ病院だより」の創刊にあたり、ご挨拶を申し上げます。

尾張温泉かにえ病院の前身は前理事長故勅使河原順三先生が昭和63年に開設された尾張温泉リハビリかにえ病院であり、平成26年の新築移転を機に名称を尾張温泉かにえ病院に改名しました。

団塊の世代が75歳以上を迎える2025年問題、当院のある蟹江町を含む海部医療圏は2025年に先行する形で既に高齢化が現れ始めています。私たちは、この高齢化社会を支える地域包括ケアシステムの一翼を担い、海部医療圏で唯一のケアミックス病院*として、急性期病院とかかりつけ医を繋ぐ地域完結型の医療を推進する病院を目指し、地域の皆様に信頼され、地域に密着したご利用いただきやすい病院となりますよう職員一同励んで参ります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

*ケアミックス病院とは一般病床、回復期病床、療養病床など機能の異なる病床を有する病院で患者様の状態・状況にあった医療サービスを提供することができます。



理事長 真野 寿雄

当院は28年前、故勅使河原順三前理事長が温泉を利用したリハビリの病院として発足いたしました。

平成26年10月には現在の場所に全面移転し、リハビリ病院としての機能をさらに強化しつつ、地域に根ざした医療を提供する病院となりました。

回復期リハビリ病棟の拡充に加えて、温泉を利用したリハビリ施設を全面的に改め、充実したものになっています。

また、蟹江町の中では数少ない入院設備を持った医療機関として、地域包括ケア病棟を導入して在宅医療の支援を行い、地域の認知症対策にも協力し、健診部門を新設しました。

さらに、名古屋大学からの支援を受け、内科、神経疾患と整形外科疾患を軸にした診療体制を図って1.5T MRIと16列CTを導入し、いずれも地域に開かれた機器として運用しております。

これまで以上に、蟹江町、海部地区のみなさまに期待され、さらに多くの方々に親しまれる病院として機能していきたいと考えています。



院長 榊原 敏正

着任ご挨拶

地域医療推進特任理事、松崎です。

この度、縁あって4月から尾張温泉かにえ病院に着任しました。
元は外科医で3月までは、津島市民病院で院長として勤めていました。

定年退職し、一人の医師としてこの地域で何ができるか、どんなお役に立てるか
考えました。病気を診るのも大切ですがこの地域で生活している人たちをどう応援して
いけるかと考えました。そして、在宅医療の大切さに
気付きました。今は、医療と介護の連携あるいは融合を目指したいと思っています。

法人、“うち”の病院の中で私の役割は、在宅療養強化と老健（介護老人
保健施設）開設であります（老健は在宅強化型を目指しています）。

利用者、ご家族、職員とともに楽しく、明るく、前向きにやりがい
をもって仕事をしていきたいと思っています。

病院の運営にもできる限り協力して理事長、院長始め皆様のお役に
立ちたいと願っています。

地域の方も患者さんも利用者さんもご家族の方も職員もどうぞ気軽に
声をかけてください。



特任理事 松崎 安孝

2017年4月より着任しました下野哲典
と申します。

初期研修から11年間中部労災病院という
急性期病院で過ごしました。

今後は主に脳血管障害後の回復期リハビリ
の患者様を担当させていただきます。
リハビリテーションスタッフ、看護師、
患者様とご家族の声に耳を傾け、お役に立て
ればと考えております。
宜しくお願いいたします。



神経内科 下野 哲典

4月より当院に赴任しました田口と
申します。生まれは名古屋ですが県外の
病院で10年ほど勤務した後10年ぶりに
地元近くの蟹江町に戻ってきました。

幅広い内科疾患を丁寧に診療し、地域に
貢献できるように努めていきたいと思
いますので宜しくお願い致します。



リウマチ内科 田口 雄一郎

かにえ病院外来担当表

		月	火	水	木	金	土
午前	受付時間	午前 8 : 30 ~ 午前 11 : 30 (診療時間 午前 9 : 00 ~ 午後 12 : 00)					
	内科 1	榊原院長 神経内科 内科	下野 神経内科 内科	榊原院長 神経内科 内科	榊原院長 神経内科 内科	榊原院長 神経内科 内科	平山 内科 神経内科
	内科 2	奥村 循環器内科 内科	田口 リウマチ科 内科	医師 循環器内科	田口 リウマチ科 内科	中辻 糖尿病内科 内科	
	内科 3	松崎 総合診療科	小宮 老年内科	中川 総合診療科	梅田※1 糖尿病内科 内分泌内科 (診察 9:30~)	服部 消化器内科	
	整形外科	坂野副院長	大羽	坂野副院長	山口	坂野副院長	坂野副院長 伊藤 (交代制)
午後	受付時間	午後 4 : 30 ~ 午後 6 : 30 (診療時間 午後 5 : 00 ~ 午後 7 : 00)					
	内科 1	奥村 内科 循環器内科	松崎 総合診療科	片山 リウマチ科 (診察 5:45~)		医師 (交代制) 神経内科 内科	
	整形外科	渡部 横田 (交代制)	松本 西梅 (交代制)	坂野副院長			

- ▶ 診察は予約制ではありません。
- ▶ 介護保険でのリハビリ(訪問リハ・通所リハ)も行っていますが医療保険のリハビリとの併用はできません。
- ▶ ※1 糖尿病・内分泌内科の診察日は、第 1, 第 2, 第 4 木曜日となります。

リハビリテーション部の紹介

当院のリハビリテーション部門は、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士他総勢64名のスタッフを抱え、脳血管疾患（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血等）後遺症の方や、運動器疾患（大腿骨頸部骨折、変形性関節症、脊椎圧迫骨折等）その他廃用症候群（身体を使わないことにより運動機能等の低下を起こした状態）の方々を対象に機能訓練を行い、患者さんが自宅で無理なく生活できるようサポートさせていただきます。

また、当院のリハビリは以下の通り、患者さんの状況に合わせて、それぞれの部門で最適なりハビリサービスを提供できるよう機能分化しています。



医療部門のリハビリテーション

・回復期リハビリテーション病棟のリハビリテーション

回復期リハビリテーション病棟は、脳卒中や大腿骨骨折等の患者さんを対象に、医療専門職がチームを組んで日常生活動作の改善と在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行なう病棟です。当病棟では理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、365日体制で患者さんひとりひとりに合わせたリハビリを提供しています。

・外来リハビリテーション

外来リハビリでは、肩・膝などの骨関節疾患や神経難病など様々な疾患により日常生活に支障をきたしている患者様に対して、徒手療法や運動療法を中心に行っています。完全予約制となっており、患者様の状態に合わせて週に1～3回の頻度でリハビリを提供しています。

・医療療養病棟のリハビリテーション

医療療養病棟は、慢性疾患を患い継続的な医療提供が必要な患者さんや、急性期医療の治療を終えて病状は安定したものの、在宅への不安のある患者さんを対象に、病態に合わせたリハビリを提供させて頂いております。自宅や施設等に退院されるまで、必要な医療・介護を提供しサポートさせていただきます。

・一般・地域包括ケア病棟のリハビリテーション

「ときどき入院、ほぼ在宅」。住み慣れた家、住み慣れた地域においてその人らしい生活の獲得を目指しリハビリを実施しています。生活場面において患者様個々の能力を最大限発揮できるようなケアの実現を目指し病棟と連携しながら取り組んでいます。

介護保険部門のリハビリテーション

・通所リハビリテーション

短時間での「運動」を中心とした通所のリハビリです。運動を中心としたリハビリを行うことにより日常生活を豊かにして頂けるようにスタッフがサポートしていきます。

営業日：月～金 時間：午前の部9：30～11：15 午後の部13：30～15：15

今後、半日単位及び1日単位の通所リハビリも実施する予定です。

・訪問リハビリテーション

自宅に居ながら行うリハビリテーションです。リハ専門職が自宅へ赴き、その方の能力をみながら生活の場に沿ったリハビリを提供いたします。

営業日：月～金 時間：9：00～17：00

健診センターの紹介

当院では平成 29 年 4 月より健診センターを開設いたしました。当健診センターは地域住民の健康保持増進に努め、健康で幸せな社会生活に貢献するため、利用者が満足できる最高のサービス提供を目指し、日々取り組んでおります。

年に 1 回の健康診断をお勧めします！！

健康診断 9,000円コース

診 察 ・ 問 診

身 体 計 測

視 力 検 査

聴 力 検 査

血 圧 測 定

血 液 検 査

尿 検 査

心 電 図

胸 部 X 線

- 特定健診・協会けんぽ健診・企業健診も行っております。
- 健診は予約制ですので、お電話または受付窓口でご予約ください。
(協会けんぽ健診・企業健診の締め切りは受診日の 2 週間前です)
- ご不明な点はお気軽にご相談ください。

《健康診断オプションのご案内》



★1.5T MRI★

頭部 MRI では脳梗塞やクモ膜下出血の原因となる脳動脈瘤の発見に役立ちます。

40 歳以上の方は一度受けてみてはいかがでしょうか。



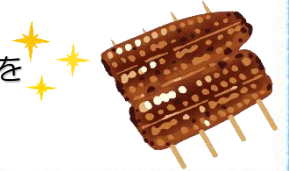
★16 列 CT★

胸部(肺)CT では小さな肺がんや肺気腫の発見に役立つ検査です。検査時間は 5~10 分程度。

喫煙している方、咳や痰が気になる方にお勧めします。

～土用の丑の日にうなぎを食べる理由～

元々、うなぎの旬は晩秋から初冬にかけてで、夏のうなぎは味が落ちます。
そのため、江戸時代のころ、夏にはうなぎの売れ行きが悪く、ウナギ屋はどこも商売に困っていました。
そこで、あるウナギ屋が、博学で有名な平賀源内に相談したところ、平賀源内は「丑の日に『う』の字が附く物を食べると夏負けしない」という民間伝承からヒントを得て、「本日丑の日」と書いて店先に貼ることをウナギ屋に勧めました。すると、
そのウナギ屋は大繁盛！それを見た他のウナギ屋も真似をして、土用の丑の日にうなぎを食べることが定着したと言われています。



簡単☆うなぎまぶしご飯



うなぎは脂質やタンパク質、ミネラルが豊富で、体に必要な栄養素がこれでもかというほど含まれています。

しかし、ビタミンCがほとんど含まれていません！

そこでブロッコリーやパプリカなどビタミンCを多く含む野菜や、レモン酢和えのような料理と一緒に食べることをおすすめします！

材料（1人分）

- うなぎ蒲焼き 1/2尾
(うなぎのタレ)
- みりん 30g
- 酒 20g
- 醤油 35g
- 砂糖 25g
- 錦糸卵
- あさつき

作り方

- うなぎのタレを作ります。
酒とみりんを合わせて強火で沸騰させ、アルコールをとばす
- 砂糖を入れて溶かし、醤油を加え再度沸騰させる
- 2に食べやすい大きさに切ったうなぎを入れて、中火で煮立たせる
- 炊き立てのご飯に3のタレを加え良く混ぜる
- 器にご飯、錦糸卵、3のうなぎを盛り付け、上からあさつきを散らす
☆ご飯の中に、大葉やみょうがなどを入れても風味がアップして美味しいですよ◎

うなぎのさばき方には関東と関西で違いがあるって知っていましたか？

- 関東：「背開き」にして一度素焼きしてから蒸し器で蒸し、タレを付けてから焼きます。
むかし、武士などの文化が強い関東では、腹を切るということは「切腹」を意味してしまい、縁起が悪いとされてきました。その為、背開きをするようになったと言われています。
- 関西：「腹開き」にしてから直接焼き始めます。
関西方面では、商業や商人の文化が強く、お互い腹を割って話をするという事から腹開きがされるようになったようです。



蟹江町の町内一斉美化清掃が5月21日（日）に行われるのを前に、かにえ病院職員有志で清掃を行いました。



お知らせ

- 嚥下外来始めました。外来受付にて予約を行います。診察日は毎週月曜日 11時からで1日2名までとなります。「のどがゴロゴロ鳴る」、「飲み込みにくい」など気になる症状がある方はお気軽にご相談ください。 担当医師 松崎
- 旧かにえ病院を11月に「介護老人保健施設かにえ」としてリニューアルオープンするための建設工事が始まっています。詳しい内容は広報誌 秋号にてお知らせします。

医療法人 尾張温泉かにえ病院の理念

患者さん・家族とともに

地域とともに

職員とともに

安心・安全な

信頼される医療・介護をめざします

<医療法人 尾張温泉かにえ病院の基本方針>

1.患者さんとともに

患者さんの人権を尊重しながら、患者さんそしてその家族とともに問題を解決し、常に信頼される病院になるよう努めます

2.チーム医療

全職員が協力し、患者さんを支える医療を提供します

3.生活に根ざしたりハビリテーション

住み慣れた環境での生活を取り戻せるように、生活に根ざしたりハビリテーションをめざします

4.地域づくり

地域の医療機関や介護保険・福祉施設と連携し、地域の皆さんの健康づくりを通して地域づくりに積極的に参加します。

医療法人
尾張温泉かにえ病院

〒497-0052

愛知県海部郡蟹江町西之森字長瀬下 65-14

TEL 0567-96-2000 FAX 0567-96-3701

URL <http://www.kanie-hp.jp/>

編集・発行：法人本部 広報編集担当

発行日：2017年7月1日